

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（909））

2. 日時：平成30年5月1日 10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全管理調査官、吉村上席安全審査官、岸野主任安全審査官、千明主任安全審査官、日南川安全審査官、竹内技術参与

事業者：

日本原子力発電株式会社：開発計画室 室長代理 他2名

5. 要旨

（1）日本原子力発電から、本日の提出資料に基づき、東海第二発電所の工事計画認可申請に係る耐震性に関する説明書について説明があった。

（2）原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

＜原子炉建屋基礎盤の応力解析モデルについて＞

- 原子炉建屋基礎盤の応力解析モデルに関し、今回工認で採用することとしていた人工岩盤を考慮したモデルを従来のモデルに変更する方針であることについて、その理由、変更内容の詳細、今後の予定等を整理して提示すること。

（3）日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・原子炉格納容器底部コンクリートマット及び原子炉建屋基礎盤の応力解析モデルについて
- ・立坑構造の屋外重要土木構造物の設計方針